

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				令和8年3月16日	
旭川市愛育センター（児童発達支援）		利用児童				数 142	
		回収数 66					
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	65			1	・子どもがのびのびと走り回ったり活動できている。	・国が定めた基準より広い面積を確保しております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	62	2	2		・グループ通園の子が全員出席した場合少ない。 ・痲痺、暴力、暴言などにより職員が付きつきりになる場面では人員不足。 ・しっかり見てくれているが、子どもの人数が多い日は、子どもが走り出した時の不安がある。 ・職員がいつも目を配ってくれているので、安心できる。 ・職員が多く良い。 ・保育園よりも配置が多く専門的に見てくれていて心強い。	・職員数は基準以上の配置をしております。(10人まで2人,10人以上は5増すごとに1を加えた人数) ・児童の特性を考慮しながら活動を進めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	57	5		4	・自分の子は不自由していないが、建物が古い ため、バリアフリーに適しているかは何とも 言えない。 ・子どもの目線に立って、文字や絵などで示 してほしい。 ・段差を解消してほしい。 ・物のある場所を1歳児でも理解できる環 境に整えられている。	・児童に分かりやすい掲示方法等を職員 間で共有、提供できるよう努めます。 ・大幅な設備更新は難しいですが、児童 の活動に支障がある場合には優先して対 応してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	60	4	1	1	・園庭は新しくなり、ブレイルームにエア コンも付き、心地よさを目指していると思 う。 ・掃除されていてきれいだが、古いので心 地よさは何とも言えない。 ・夏はブレイルームが暑く、運動するの に不向き。エアコンをつけてほしい。 ・トイレまわり（ペーパーホルダーなど）が 危ない。 ・足裏の汚れが気になる。 ・各教室のトイレについては、プライバシー や衛生面に配慮した工夫が必要。 ・PM活動で食べこぼしが落ちることが多 い。 ・毎回、シンク周りがピカピカで、使用 する際清潔だと思ふ。	・設備につきましては老朽化しているも のも多々ありますが、優先順位の高いも のから修繕等で対応してまいります。 ・今年度、ブレイルームにエアコンを設 置したことから、来年度から使用可能と なります。 ・各部屋のトイレにつきましては、保健 所の助言を基に衛生管理に配慮して おります。設備の変更は難しいですが、 プライバシーや安全に配慮、工夫をいた します。 ・各指導室の衛生管理について、職員 に周知、確認いたします。
適切 な 支 援 の 提 案	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	53	6	1	6	・全体活動や社会体験としての面はよく見えるが、先生方の個々人に対する視点は都度の共有時しか見えないため親側からの判断はしにくい。 ・各専門職の個別訓練も日々の保育も子どもに合った内容や接し方をしてくれる。 ・通い始めたばかりのためわからない。 ・子どもへの対応の仕方について声をかけてくれ、他の子どもと同じように活動ができるようにしてくれて助かった。 ・子どもが物を投げるなど、好ましくない行動を取った時に職員が笑っている時がある。 ・職員の説明中に子どもが抱きつき、話を聞いている子どもが損をする場面があり良くない。 ・職員が『最後の1回』と子どもに伝えた後でも、子どもがぐずるともう一度やらせたりする対応は良くない。 ・特性や年齢のこともしっかり踏まえた安心した声掛けに助けられている。	・グループ活動につきましては、児童一人ひとりの特性に配慮しつつ、平等に支援を行うことを心掛けております。職員の対応に不足していた部分につきましては対応を協議し今後の療育に当たります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	59			7	・通い始めたばかりのためわからない。 ・毎月のお便りは、ようやく見慣れてきた。合っている。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	62	1		3	・目標は設定されているが、未達成時には『引き続き』となっている。目標点は同じであっても実現性のアドバイスや代替目標の提案がなされるタイミングがあるのか心配。 ・丁寧に分析されて、児童の特性が活かせるよう作成されている。	・支援計画の説明が不十分でした。今後は、未達成の分析、変更すべき対応や目標等を御理解いただけるように努めます。

供	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	57	4	1	4	・面談のときに強くそう思う。	・児童発達支援ガイドラインに基づいた項目を支援計画に記載し、支援内容を設定しております。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	58	6		2	・もの足りない。できるようになる方法を知りたい。 ・いつも暖かな視点や声掛けに親子共に励まされている。	・発達には個人差が大きいので、様々な側面からのアドバイスや支援方法の提案を行い、適切なサポートができるよう努めます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	57	5		4	・通い始めたばかりのためわからない。 ・個人に合ったレベルの活動をしてほしい。 ・バリエーションがほしい。 ・工夫されている。	・グループ活動で一人ひとりのレベルに合わせ複数の活動を同時に行うことは難しいですが、活動内容に工夫をし支援計画に沿った支援を提供できるように努めます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	33	6	11	16	・施設として行っているかは不明（自主的にしている）。 ・通い始めたばかりのためわからない。 ・親子グループは他の子どもとの交流の機会がないと思う。	・令和7年度は単身通所グループでは、年12回地域の保育所と交流保育を行いました。 ・親子通所グループは、大半の児童が幼稚園や保育園に通所しており地域の児童と関わる機会があると認識しており、通所回数や時間に限りがあることから、交流保育は設定しておりません。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	64	1		1		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	64	1		1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	52	7	2	5	・ペアレント・プログラムや嘱託医の先生の勉強会も参加して学ばせてもらっている。	・年に複数回の保護者交流会やペアレント・プログラム等を開催しております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	63		1	2	・丁寧に関わってくれている。	・今後も保護者と児童の状況を伝え合いながら、共通理解を図るようにしてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	63	2		1	・電話をいただくほど、いつも気に掛けていただき、何でも話をさせてもらっている。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	64			2	・できるようになったことを一緒に褒めてくれ、ありがたい。 ・とても親身になってアドバイスや支援をいただきとても助かっている。 ・親よりも子どもへの共感や気づきからの声掛けがとても素晴らし過ぎて感動している。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	41	9	1	15	・機会はないが、活動中に交流ができるので満足している。 ・兄弟に療育での姿を見せたかったが、叶わず残念。	・親子療育は親子で参加してもらうことで、親子の絆を深め、よりよい支援ができると考えています。そのため療育にきょうだいが参加されることは御遠慮いただいています。 ・きょうだい支援の一環として託児室を設置しています。

保護者への説明等

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	57	2	2	5	・ほとんどされているが、相談しても反応がなくあきらめたことがある。	・職員の対応に不十分なことがありますたら、都度御連絡等をいただきたいと思います。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	62	1		3		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	42	7	1	16	・通信など、しっかり発信されている。	・ホームページには支援の内容やAIK日より、自己評価の結果等載せておりますので御覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	57	3		6		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	48	6	1	11	・説明を受けたことがない。 ・『今月はインフルエンザが何名…』などのお知らせを貼ると良い。	・各マニュアル等は廊下に掲示しており、ホームページへの掲載も予定しております。 ・感染症につきましては各グループにより通所方法が異なるため、統一したお知らせができないのが現状ですが、御心配等がありましたら個別にお声がけください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	55	2		9		・訓練の内容や様子をお便り等でお知らせするようにします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	58	3	1	4	・雪遊びの時に思う。 ・エアコンや他の面でも整備について支援が行われていると強く思う。	・子どもの安全については各種マニュアルに沿って支援を行っております。 ・今年度、安全計画の策定を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	56	4		6	・軽い怪我がどうしてなったのかわからない時があったので心配。 ・親子通園や大人の目が多く、今のところ分らない。	・怪我等があった際は、御家族に状況やその後の対応を含め、必ずお知らせしております。御意見のようなことがあればすぐに御連絡いただきたいと思います。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	57	1		8	・暴力や奇声を発する子に怯えている。奇声が多く耳を塞いだ子に対し、「耳を塞いでいたら返事ができない」と発言するのはどうか。聴覚過敏の子も多いため、奇声の辛さも理解してほしい。 ・先生方のおかげで安心感を持ち、走り回っている。	・聴覚過敏等の特性につきまして十分理解しておりますが、配慮が欠ける対応があった際には都度御連絡をいただきたいと思います。職員間で共有し、安心して通っていただけるよう対応します。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	56	4	1	5	・慣れてくると、通所したら何をしたいか教えてくれるようになった。 ・「明日、愛育だよ」と伝えるととても嬉しそうにしている。 ・到着すると、遊ぶのが楽しみでニコニコしている。 ・「先生おっはよー行く」「保育園あとで行く」と話してくれる。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	49	3	1	3	・大変満足し、心から感謝している。 ・職員の対応は良いが、車がないと通園しにくい。 ・グループ療育の時間が、好ましくない行動の子により遅れることが多い。都合をつけて通所しているので、円滑に療育が進むようにしてほしい。 ・終了時間が遅れることが多く、次の活動に支障があるため、そこを理解して行動してほしい。 ・時間が押して帰りの歌などが高頻度で出来ないのは、職員の力不足。 ・職員が厳しく注意することも必要。 ・素直に相談できないところがあるので、メディカルソーシャルワーカーがいてほしい。 ・もう少し言語訓練をしてほしい。	・通所方法につきましては、御不便をおかけしている点ではありますが、保護者の方に御協力をお願いいたします。 ・療育中の進め方につきましては、より良い療育支援を行えるよう、職員で話し合い、改善をしております。 ・保護者の方に安心や信頼を持って御意見や相談をしていただけるよう支援に努めてまいります。 ・メディカルソーシャルワーカーは医療機関に配置される職なので当センターには配属される予定はありませんが、担当に話づらいたいことがあれば、児童発達管理責任者、又は所長、副所長にお気軽にご相談ください。 ・専門的支援は、多くの方の希望にお応えできるよう頻度を調整させていただいておりますのでご理解ください。